



上智大学イベロアメリカ研究所  
2020年度活動報告  
(2020年4月～2021年3月)

No. 28 (2021年4月)

§ 研究会

◆ 研究所共同研究「トランスボーダー・ラテンアメリカン・スタディーズ」

研究代表者：谷洋之

共同研究者：Nilta DIAS、Lucila GIBO、Nina HASEGAWA、幡谷則子、岸川毅、子安昭子、水谷裕佳、  
Mauro NEVES、田村梨花、Helena TOIDA、内村俊太、矢澤達宏、吉川恵美子

海外出張： 新型コロナウイルス感染拡大のため中止

◆ ランチタイム・フリートーク

第99回 12月21日 長谷川ニナ「La producción infantil de Vanegas Arroyo: ¿Cuántos estilos de escritura es posible identificar?」

第100回 1月21日 吉川恵美子「ラテンアメリカにおける日本の舞踏の評価について」

§ 公開講座「ラテンアメリカ・レクチャーシリーズ」

第8回「ラテンアメリカにおける先住民の暮らしから学ぶ—コロナ禍以降の世界をいかにして作るか—」

【コーディネーター】田村梨花（イベロアメリカ研究所所員）

◆ 12月7日「先住民を取り巻く世界の動きとコロナ禍における米国アメリカ国境地域の先住民」

水谷裕佳（イベロアメリカ研究所所員）

◆ 12月14日「コロンビア先住民ワユウの手工芸品を通して考える」

松丸進（イベロアメリカ研究所研究補助員）

◆ 12月21日「森を守り、森を活かす—ブラジル・アマゾン先住民の持続可能な自律への道—」

南研子（特定非営利活動法人 熱帯森林保護団体代表）

下郷さとみ（フリージャーナリスト／熱帯森林保護団体協力者）

(オンライン開催)

§ シンポジウム

◆ 11月19日【4 研究所合同シンポジウム】コロナ危機下で考えるマイノリティ、移民、難民への差別と不正義：  
アメリカ合衆国、コロンビア、マレーシアの現実から

廣田秀孝（アメリカ・カナダ研究所）

幡谷則子（イベロアメリカ研究所）

久志本裕子（アジア文化研究所）

【モデレーター】三浦まり（グローバル・コンサーン研究所）

〈共催：アメリカ・カナダ研究所、イベロアメリカ研究所、

アジア文化研究所、グローバル・コンサーン研究所

<Sophia Open Research Weeks 参加企画>(オンライン開催)

## § 出版物

- ◆ 『2019 年度活動報告』 No. 27 (PDF 版)
- ◆ *Boletín Informativo*, No. 65 (PDF 版)
- ◆ 重田実麗「ブラジルの都市スラムにおける住民参加と協働—リオデジャネイロ市サンタマルタの事例—」(ラテンアメリカ研究 [ILA] No.43) (ISBN 978-4-904704-21-9)
  - 序章
  - 第 I 章 内発的発展と都市スラムにおける住民参加に関する先行研究の検討
  - 第 II 章 リオデジャネイロにおけるファヴェーラの誕生と拡大
  - 第 III 章 サンタマルタにおける住民参加と協働
  - 第 IV 章 サンタマルタにおける住民と外部組織の協働
  - 終章
  - 参考文献
- ◆ 松丸進「在来のもとの外来のものとの相互作用—コロンビア先住民族ワユーの手工芸品製作の市民団体を事例に—」(ラテンアメリカ研究 [ILA] No.44) (ISBN 978-4-904704-22-6)
  - 序章
  - 第 I 章 民族的発展の今日的理解
  - 第 II 章 ラ・グアヒラ地域の経済活動の変遷
  - 第 III 章 現代のワユー手工芸品製作と手工芸家
  - 第 IV 章 考察：ワユー手工芸品製作における在来のもとの外来のものとの相互作用
  - 終章
  - 参考文献
- ◆ *Encontros Lusófonos* (ISSN 1346-5058), No.22 (2020)
  - 論文
  - 日本における継承ポルトガル語教育の実践—個人の異文化間能力の形成と社会の多文化共生を目指す試み—／拝野寿美子
  - BRICS 首脳会議 (2009 年～2019 年) —「実体化」に向けた 10 年の歩みとブラジル外交—／子安昭子
  - フェルナンド・ペソア の「ことばの劇」—戯曲「船乗り」の分析から—／後藤恵
  - 書評
  - 石原燃『赤い砂を蹴る』—魂の救済と再生の物語—／エレナ・H. トイダ
  - 編集後記
- ◆ 『イベロアメリカ研究』(ISSN 0388-1237)
  - ・第 42 巻第 1 号 (2020 年度)
  - 論文
  - Carbon Dioxide Emission and Its Relationship with Economic Growth, Foreign Investments and Energy in Latin American Countries / Arthur PEREIRA SALES, Jair ANDRADE ARAÚJO, Francisco José SILVA TABOSA, Kilmer COELHO CAMPOS, Soraia ARAÚJO MADEIRA
  - Más allá de la folklorización: una reflexión etnográfica en torno a los movimientos reivindicativos del tinku en Bolivia / Hiro YAMAMOTO
  - Panorama legal de los esports en México y su influencia en Latinoamérica / Juan Emmanuel DELVA BENAVIDES, Iván Said GONZÁLEZ LÓPEZ, Guillermo MARTÍNEZ CONS
  - 書評
  - Sledge, John S., *The Gulf of Mexico: A Maritime History* (Columbia: The University of South Carolina Press, 2019), 243 p. / 水谷裕佳
  - 資料
  - ラテンアメリカ日誌—2019 年 7 月～12 月—

ラテンアメリカ日誌—2020年1月～6月—

## 研究所ニュース

活動日誌

出版物リスト

編集後記

### ・第42巻特集号（2020年度）

#### 《アジア・ラテンアメリカ関係の新展開》

特集号の発刊に寄せて／岸川毅

#### 論文

中国の対ラテンアメリカ政策—21世紀の言説と現実—／松田康博

ブラジルの対中国関係—重要なパートナーとの実利外交—／子安昭子

中国の台頭は中米に何をもちたらすのか—コスタリカの事例から—／岸川毅

20世紀前半英領西インド諸島の地域間関係における華僑華人／園田節子

Who Else Will Harvest the Coffee? 1990年代以降のハワイ島コナ・コーヒー産業と中南米系移民／飯島真里子

Overpowering Competitor, NAFTA Alternative, or Potential Market?: China's Impact on the Mexican Economy / Hiroyuki Tani

#### 書評

Dussel Peters, Enrique and Armony, Ariel C., coords, *Beyond Raw Materials: Who are the Actors in the Latin America and Caribbean – China Relationship?* (Buenos Aires: Nueva Sociedad, Friedrich-Ebert-Stiftung; México DF: Red Académica de América Latina y el Caribe sobre China; Pittsburgh: University of Pittsburgh, Center of Latin American Studies, 2015), 221p.／大場樹精

編集後記

## § 図書室

蔵書数：40,270冊（和書4,725冊、洋書35,545冊）

受入継続雑誌：39点、うち洋雑誌25点

購入図書：92冊（和書26冊、洋書66冊）

受贈図書：17冊（和書8冊、洋書9冊）

除籍：0冊

## § 人事

- ◆ 客員所員 大越翼、Bernat MARTÍ OROVAL（任期4月1日～3月31日）
- ◆ 準所員 藤井礼奈、箕輪茂、村瀬幸代、大場樹精、齋藤亜子（任期4月1日～3月31日）

## § その他のラテンアメリカに関する所員業績（ABC順）

### ◆ DIAS, Nilta

7月14日	インタビュー	“Uma visão geral dos impactos da COVID-19” em Roda de Conversa, Circuito de formação de professores, Secretaria Municipal de Educação de Belo Horizonte, MG, Brasil.
9月～3月	調査	群馬県大泉市。“Perfil de avós brasileiros residentes nas cidades de Oizumi e Ota, Província de Gunma”。電話やオンラインによるインタビュー及びアンケート調査を実施。
9月14日～10月16日	オンラインセミナー	Políticas educativas en América Latina, Seminario online, Centro de Estudios Avanzados, Facultad de Ciencias Sociales, Universidad Nacional de Córdoba, Argentina.
11月6日	講演	“Envelhecimento populacional: Avós brasileiros no Japão”, Conferência dos 30 anos da comunidade brasileira no Japão”（在日ブラジル大使館—オンライン開催）。

3月5日	論文	Dias, Nilta y Patrícia S. D. Viana, “Hacer cumplir efectivamente la ley que garantiza el derecho a la educación: un gran desafío”, <i>Bulletin of the Faculty of Foreign Studies, Sophia University</i> , No.55, pp.129-158.
------	----	--

◆GIBO, Lucila

3月10日	講義	“Imigração japonesa no Brasil”, Département d’Études Portugaises et Brésiliennes. Faculté de Lettres et Langues, Université de Poitiers (オンライン開催)。
-------	----	--

◆HASEGAWA, Nina

3月5日	論文	“Vanegas Arroyo vs. Posada: Ayer y hoy”, <i>Bulletin of the Faculty of Foreign Studies, Sophia University</i> , No.55, pp.101-128.
------	----	--

◆幡谷 則子

11月20日	講演	“Economía solidaria en América Latina en busca del cambio paradigmático”, II Congreso Internacional de Ciencias Económicas Administrativas, Organizado por UniSangil (Fundación Universitaria San Gil), por Zoom Webiner.
11月21日	司会とモデレーター	「脱グローバル経済の未来を描くーコロナ危機を通じて見えてきた新しい社会創生の可能性」、上智大学グローバル・コンサーン研究所主催、上智大学オープンリサーチウィーク参加企画。
3月1日	講演	“Local Initiatives as Solidarity Economy: Mutual Learning between Colombia and Japan”, Opening Session: The Dynamics of the International Manifesto for the Solidarity Economy, organized by RIPESS Europe (Zoom Webinar).

◆岸川 毅

2月25日	講演	「ラテンアメリカから見る米中関係」(中曽根平和研究所ーオンライン開催)。
-------	----	--------------------------------------

◆子安 昭子

11月14日	討論者	セッション1 国際関係「ブラジルにおける中国の文化外交と孔子学院の役割」、報告者: 舛方 周一郎(東京外国語大学)、日本ラテンアメリカ政経学会第57回全国大会(名古屋大学ーオンライン開催)。
2月20日	編著書	「域内協力を軸とするラテンアメリカの南南協力と南南外交」、畑恵子・浦部浩之編『ラテンアメリカ 地球規模課題の実践』新評論(ISBN: 978-4-7948-1168-4)、287-307 ページ。
3月18日	学会報告	「日伯関係 125年(1895年~2015年)を振り返る」、第13回ブラジル日本研究国際学会、パネル1「変化する国際環境の中の日伯関係」(ブラジリア大学ーオンライン開催)。

◆NEVES, Mauro

1月30日	コラム	「K-POP とラテンアメリカ」、『ラテンアメリカ文化事典』、丸善出版 (ISBN: 978-4-6213-0585-0)、464 ページ。
-------	-----	--

◆田村 梨花

4月1日 ~3月31日	共同研究 (研究分担者)	「マジョリティに向けた多様化社会の公正教育の在り方:複合的考察」日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究(C)、研究課題番号:16K04622、研究代表者:坂本光代(上智大学))、2016/4/1~2021/3/31。
2月20日	著書	「第3章 草の根から世界を変えるーブラジルの社会運動と世界社会フォーラムにみる国際的連帯」、畑恵子・浦部浩之編『ラテンアメリカ 地球規模課題の実践』新評論(ISBN: 978-4-7948-1168-4)、81-102 ページ

## ◆谷 洋之

1月30日	項目執筆	「経済思想」、「輸入代替工業化」、『ラテンアメリカ文化事典』、丸善出版 (ISBN: 978-4-6213-0585-0)、582-583 ページ、586-587 ページ。
3月8日	論文	「メキシコにおける小規模穀物生産者の再編過程：生産コーディネート企業の事例」、清水達也編『次世代の食料供給の担い手：ラテンアメリカの農業経営体』アジア経済研究所、25-51 ページ (ISBN: 978-4-258-04645-4)。

## ◆矢澤 達宏

4月1日 ～3月31日	研究代表者	「旧ポルトガル領アフリカにおける反植民地主義言説の再検討—アフリカ人新聞の分析から」日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究(C)、研究課題番号: 20K12353)、2020/4/1～2023/3/31
----------------	-------	--

## ◆吉川 恵美子

5月10日	項目執筆	「演劇(メキシコ)」、『2020年版ブリタニカ国際年鑑』、ブリタニカ・ジャパン株式会社、(ISBN: 9784924934481)、154-155 ページ。
1月30日	項目執筆	「ラテンアメリカ演劇」、『ラテンアメリカ文化事典』、丸善出版 (ISBN: 9784621305850)、460-461 ページ。

**上智大学イベロアメリカ研究所**

〒102-8554  
東京都千代田区紀尾井町 7-1

Tel. 03-3238-3530  
E-mail: [ibero@sophia.ac.jp](mailto:ibero@sophia.ac.jp)  
URL: <http://dept.sophia.ac.jp/is/ibero>

所長 谷洋之  
副所長 Lucila GIBO  
正所員 Nilta DIAS  
Nina HASEGAWA  
幡谷則子  
岸川毅  
子安昭子  
水谷裕佳  
Mauro NEVES  
田村梨花  
Helena TOIDA  
内村俊太  
矢澤達弘  
吉川恵美子  
名誉所員 Jaime FERNÁNDEZ  
堀坂浩太郎  
Osvaldo HURTADO  
今井圭子  
小林一宏  
三田千代子  
水野一  
清水憲男  
高山智博